

## 鳥取市 100 円循環バス「くる梨」の現況調査結果について

### 1. 「くる梨」の運行開始から現在に至るまでの経緯

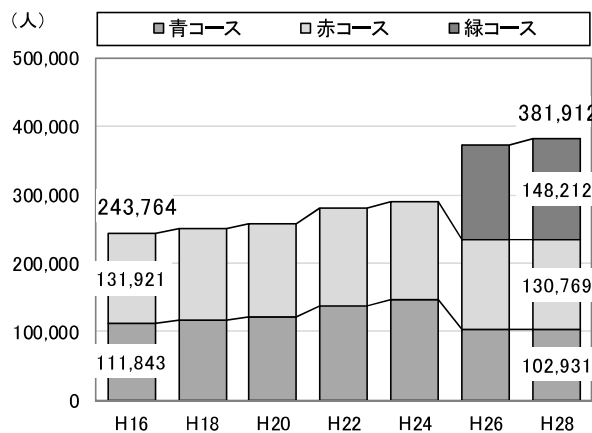
- 平成 16 年 1 月より、赤・青の 2 コースで運行を開始した
- 運行開始当初の目的は、赤コースは中心市街地における交通空白地の解消、青コースは街なかの病院や公共施設を移動できる手段の確保であった
- 中心市街地の回遊性をより一層確保するため、平成 25 年 4 月に緑コースを新設し、これに伴い赤・青コースの経路を変更した

### 2. 「くる梨」の運行概要

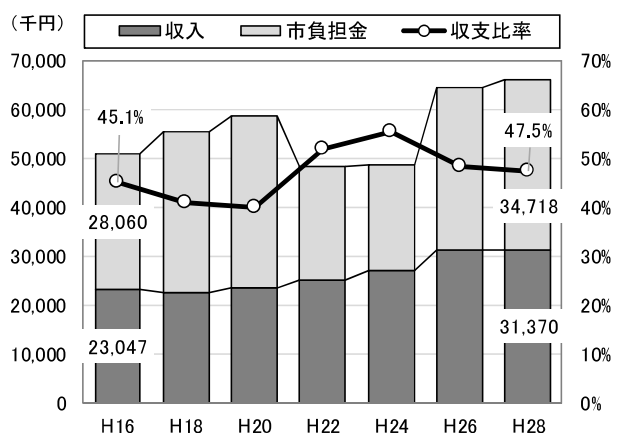
路線数	緑、青、赤の 3 コース いずれも循環路線であり、運行方向は片方向のみ
車両数	1 コースあたり 2 台 (計 6 台)
運行事業者	日ノ丸自動車 (株) と日本交通 (株) による共同運行
所要時間	各コース 1 周約 35 分 (約 7km)
停留所の間隔	概ね 200m 間隔
運賃	1 回の乗車につき 100 円
年間利用者数	381,912 人 (H28 年度実績)
運行に係る市負担金	34,718 千円、収支率 47.5% (H28 年度見込み)

- 年間利用者数は増加傾向にあり、緑コースの運行開始により H28 年度は 382 千人まで増加
- 市負担金は H22 年度から H24 年度に 20 百万円台まで縮小したが、近年は 30 百万円台で推移
- H28 年度の収支比率は 47.5% で、緑コースの運行開始以降は低下傾向

コース別年間利用者数の推移



運行収入・運行に係る市負担金・収支比率の推移



### 3. 「くる梨」の利用実態

- 路線再編にあたっての基礎資料を得るため、平成 29 年 11 月に、平日・休日各 1 日間の乗降調査を実施した。
- 鳥取駅バスターミナル、とりぎん文化会館等の主要停留所 5 箇所において、利用者への聞き取り調査を実施した。(平成 29 年 12 月の平日・休日各 1 日間、計 305 人が回答)

#### (1) 全体の利用傾向

利用者数	平日 1,364 人、休日 958 人
利用頻度	平日は「週に 3~4 日」と「週に 1~2 日」が、休日は「週に 1~2 日」がそれぞれ最も多い 休日は、平日に比べて「年に数回」、「今回が初めて」の割合が高い
利用者の年齢	平日、休日とも「60~70 歳代」が最も多い 平日は、休日に比べて「20 歳代未満」、「40~50 歳代」の割合が高い
利用目的 (複数回答)	平日、休日とも「買物」と「その他」(内訳: 帰宅、観光等) 目的での利用が多く、休日は「その他」目的での利用者が約半数を占める

#### (2) コース別の利用の特徴

		緑コース	青コース	赤コース
1 日あたり 利用者数(人)	平日	530	437	397
	休日	346	273	339
利用頻度	「年に数日」と「今回が初めて」の占める割合が他のコースに比べて高い		毎週利用する人が平日・休日とも約 6 割を占める	週 1 回以上利用する人の割合が他のコースに比べて高い
利用者の年齢	60~70 歳代のほか、40~50 歳代(通勤目的)の利用が多い		60~70 歳代の利用が多い	60~70 歳代の利用が多い
利用目的 (複数回答)	平日は「通勤」の利用が多い 他のコースに比べて、観光目的での利用が多い		平日・休日とも「買物」の利用が多い 平日は他コースに比べて「通学」の利用が多い	平日・休日とも「買物」の利用が多い
利用の多い区間	鳥取駅→仁風閣・県立博物館(平日・休日) 鳥取県庁→鳥取市移住・交流情報ガーデン前(平日)		鳥取駅→相生町(平日・休日) マルイ薬師町店前→鳥取駅(平日)	トスク本店→鳥取駅(平日・休日) 新品治→鳥取駅(平日・休日)
目的地の最寄りとして多くの人利用している停留所	仁風閣・県立博物館、イオン鳥取店		鳥取駅、トスク本店	鳥取駅、トスク本店
自宅の最寄りとして多くの人利用している停留所	仁風閣・県立博物館 鳥取市移住・交流情報ガーデン前(鳥取駅の最寄りだが、鳥取駅南口や鳥取駅で降車する人も多い)		相生町、大森公園前、マルイ薬師町店前、西町五丁目、川端四丁目	内吉方、吉方町一丁目、文化センター前、山の手会館前、御弓町、中町、樗谿公園やまびこ館、新品治、寿町
1 乗車あたりの乗車時間が 20 分を超える人の割合・利用区間	平日 10%、休日 16.2% わらべ館→鳥取駅、仁風閣・県立博物館→鳥取駅のほか、イオン鳥取店から鳥取駅から先のバス停へ乗り通す利用がある		平日 5%、休日 7% 鳥取駅の前後を乗り通す利用(便をまたぐ利用)はほとんどみられない	平日 18%、休日 21% 鳥取駅→新品治のほか、トスク本店から鳥取駅から先のバス停へ乗り通す利用がある

### (3) 利用者の意識等

- 「くる梨」を利用する理由としては、「運賃が安いから」、「目的地に近い場所にバス停があるから」が多い（それぞれ、回答者の約4割が選択）
- 現行の路線やダイヤについて、回答者の約5割が「どのような点を改善しても利用回数は増えない・変わらない」と回答
- 現行の路線やダイヤの改善要望については、回答者数に占める割合が高い順に「最終便の時刻を遅くする」（11.4%）、「バス停を増やす」（8.6%）、「運行間隔を短くする」（7.5%）、「始発時刻を早くする」（6.8%）となっており、遅い時間帯まで運行することへのニーズが比較的高い
- 聞き取り調査の回答者305人のうち自由記述の意見を記載したのは84人で、路線やダイヤについてのまとまった意見としては「時間どおり運行してほしい」（8件）、「路線を増やしてほしい（運行範囲を拡げてほしい）」（5件）、「時刻表や路線図がみづらい」（5件）等がみられた

## 4. 現況調査結果に基づく「くる梨」運行の課題

### (1) 想定する利用者について

- 全体としては買物の目的で利用する人が多いが、緑コースは買物よりも通勤や観光の目的で利用する人が多い
- 緑コースは中心市街地への来街者の移動手段、青コースと赤コースは沿線住民の生活交通としての性格が強い

### (2) 運行経路について

- 利用者から、運行範囲を拡げてほしい、路線を増やしてほしいといった要望がある
- 人口や移動の目的地が集積する中心市街地を約35分かけて周回するため遅れが生じやすく、利用者から、定時運行についての要望がある
- 3路線全体で中心市街地を覆うように路線網が整備され、短い間隔で停留所が設置されているが、ほとんど利用のない停留所もいくつかある
- 片回り運行であるため、目的地まで時間がかかる場合がある（特に、緑コースの「イオン鳥取店」や赤コースの「トスク本店」からの帰り、鳥取駅から新品治町周辺への移動等）

### (3) 便数・運賃について

- 現行の便数・運賃（20分間隔、100円）についての利用者の満足度は高い
- 利用者から、運行時間の繰り下げについての要望がある

### (4) 車両や停留所、案内表示について

- 利用者から、時刻表や路線図が見づらいことについての改善要望がある

## 5. 路線再編の必要性

- 「多極ネットワーク型コンパクトシティ」の実現に向け、買物・観光目的で中心市街地を訪れる人の移動手段として、また、中心市街地住民の日常生活の移動手段としての機能をより一層高めていく必要がある
- 平成31年秋の市役所新庁舎開庁を控え、新庁舎へのアクセス確保が必要である
- 片方向ではなく両方向による周回運行の導入や、1コースあたりの周回時間の短縮等により、目的地までの所要時間を短縮し、利用者の利便性を高めることが必要である
- 利用の少ない停留所の整理や周回時間の短縮によりダイヤに余裕を持たせ、定時運行を確保するとともに、経費の上昇を抑制し運行の効率化を図る必要がある

## 6. 路線再編する上での課題・必要性への対応（案）

### ● 課題

項目	対応（案）
緑コースは中心市街地への来街者の移動手段、青コースと赤コースは沿線住民の生活交通としての性格が強い	継続 より利便性の向上が図られる路線・運行間隔等を新路線導出の際に検討
運行範囲を拡げてほしい、路線を増やしてほしいといった要望あり	運行範囲については、路線バスの初乗り運賃区間を基本として検討 路線を増やすこと（4ルート化等）については新路線導出の際に検討
定時運行についての要望あり	定時性がより確保されるよう、新路線導出の際に検討
ほとんど利用のない停留所もいくつかある	停留所の位置は、利用実態を踏まえ、新路線導出の際に検討
片回り運行であるため、目的地まで時間がかかる場合がある	両方向の運行について、新路線導出の際に検討
現行の便数・運賃（20分間隔、100円）についての利用者の満足度は高い	運賃については継続とするが、運行間隔については新路線導出の際に検討
運行時間の繰り下げについての要望がある	新路線を検討する際に、繰り下げの可能性について運行事業者と協議
時刻表や路線図が見づらいことについての改善要望がある	新路線導出の際に検討（現状の赤・青・緑コースが交錯している状況を解消する等）

### ● 必要性

項目	対応（案）
買物・観光目的で中心市街地を訪れる人の移動手段として、また、中心市街地住民の日常生活の移動手段としての機能をより一層高めていく必要がある	利用実態や公共施設・観光施設・商業施設・駐車場等の位置（計画含む）を踏まえ、機能向上について、新路線導出の際に検討
新庁舎へのアクセス確保が必要である	アクセスの確保方法（全便アクセス等）について、新路線導出の際に検討
片方向ではなく両方向による周回運行の導入や、1コースあたりの周回時間の短縮等により、目的地までの所要時間を短縮し、利用者の利便性を高めることが必要である	周回運行は継続 両方向運行、周回時間等について、新路線導出の際に検討
定時運行を確保するとともに、経費の上昇を抑制し運行の効率化を図る必要がある	定時運行確保、運行経費抑制、収入増加に繋がる路線・運行間隔等を新路線導出の際に検討

## 7. 今後のスケジュール（案）

別紙のとおり

(別紙)

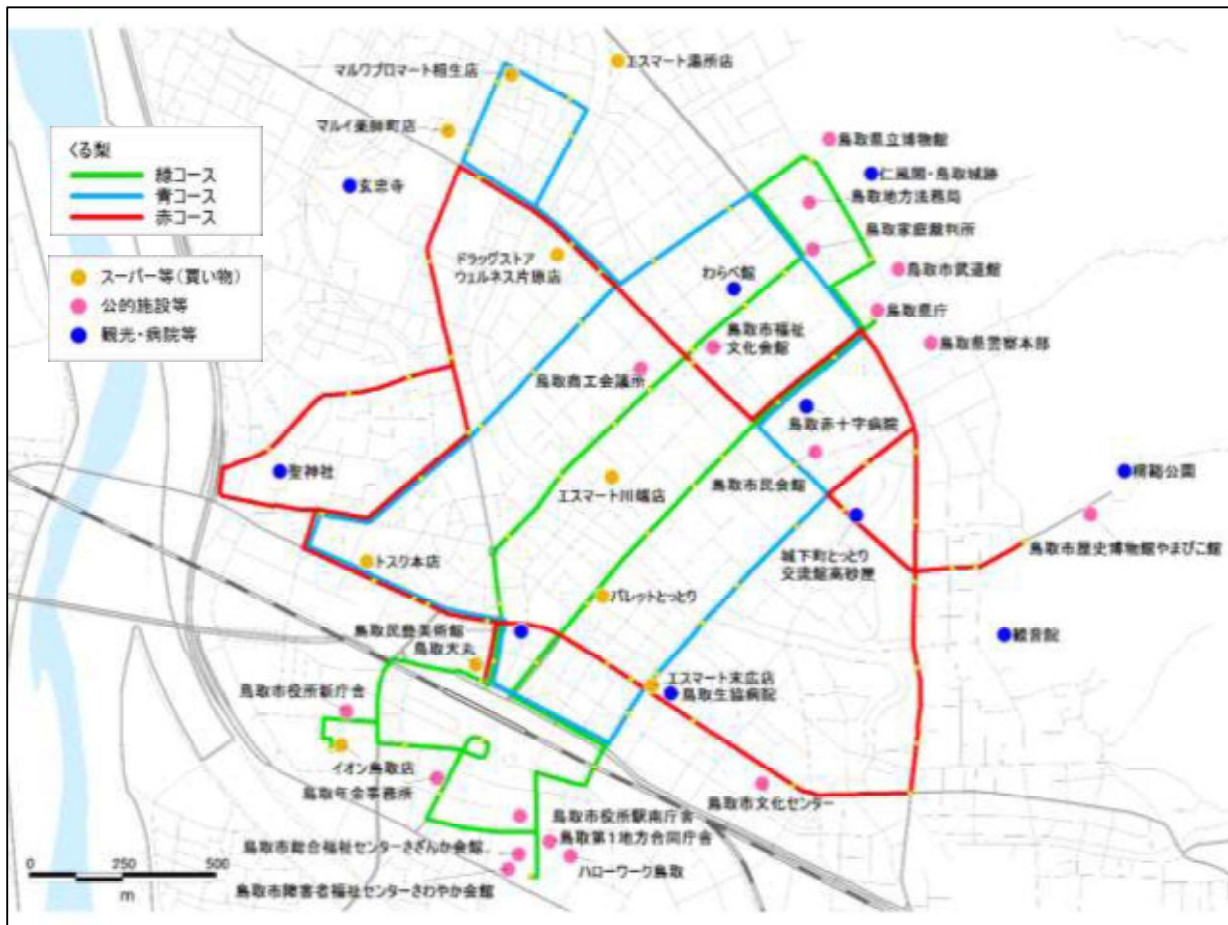
くる梨路線見直しスケジュール

	H29			H30			H31			備考							
	7	8	9	10	11	12	1	2	3		4	5	6	7	8	9	10
運行方針検討	←																
運行方針決定							△										△検討委託を行うための方針決定 ●検討委託を開始する最終決定
現況調査委託																	
生活交通会議																	
新路線案検討委託																	現況・運行方針報告
運行方針ハブコメ																	最適案3案の導出 →協議を踏まえ1案へ 上記案をもとに、現状に近い 案、折衷案を導出 上記3案でハブコメ
生活交通会議																	路線案決定
実証運行																	
生活交通会議																	
地元説明等																	新路線決定 (バス停止争奪当初予算に計上) 要望が出ている地区 路線が変更される地区
運輸支局変更申請																	
新バス停止占用申請																	
バス停止移設・新設工事																	
時刻表作成																	
市報・HPで周知																	
運行開始																	
バス事業者との調整																	
市長報告																	

☆＝入札



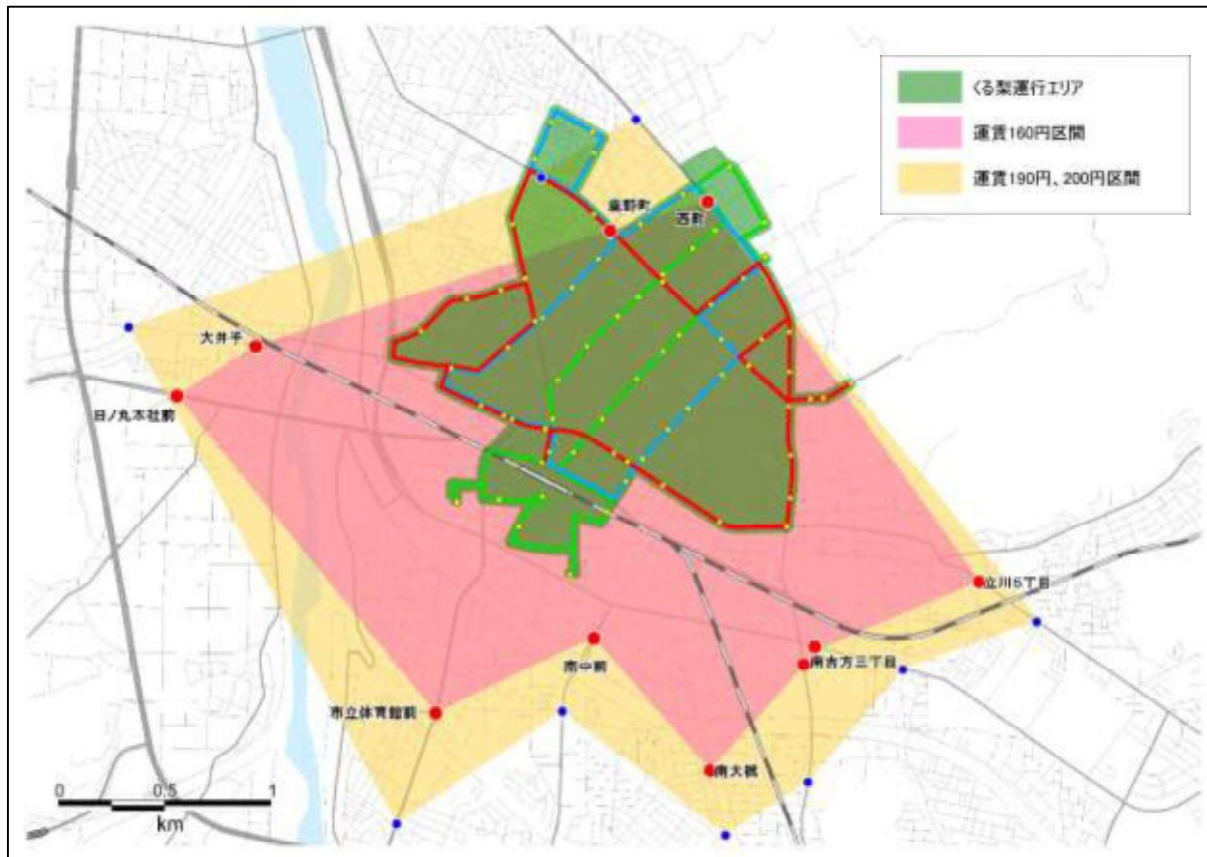
図表 1 運行エリア



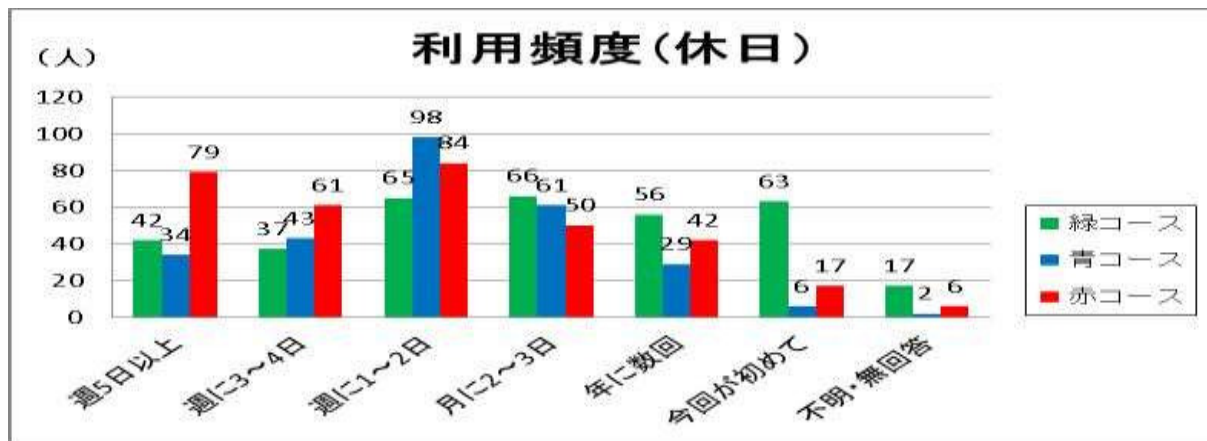
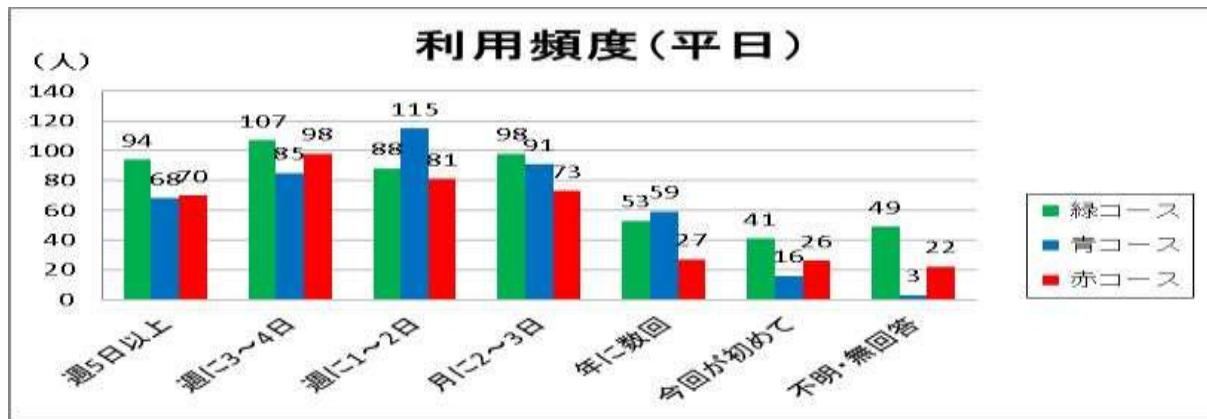
図表 2 運行区域と鳥取市中心市街地区域の関係



図表3 運行区域と鳥取駅を中心とした路線バス運賃区間との関係

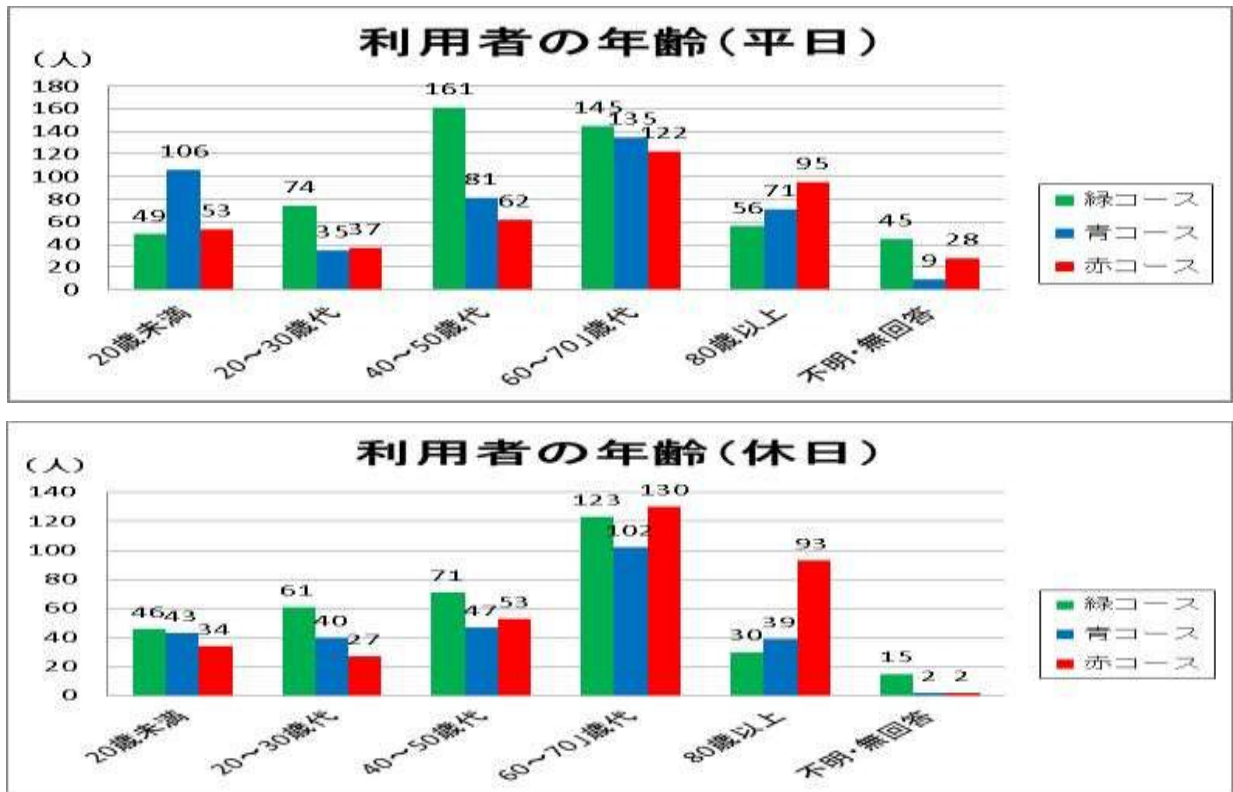


図表4 のコース別利用頻度

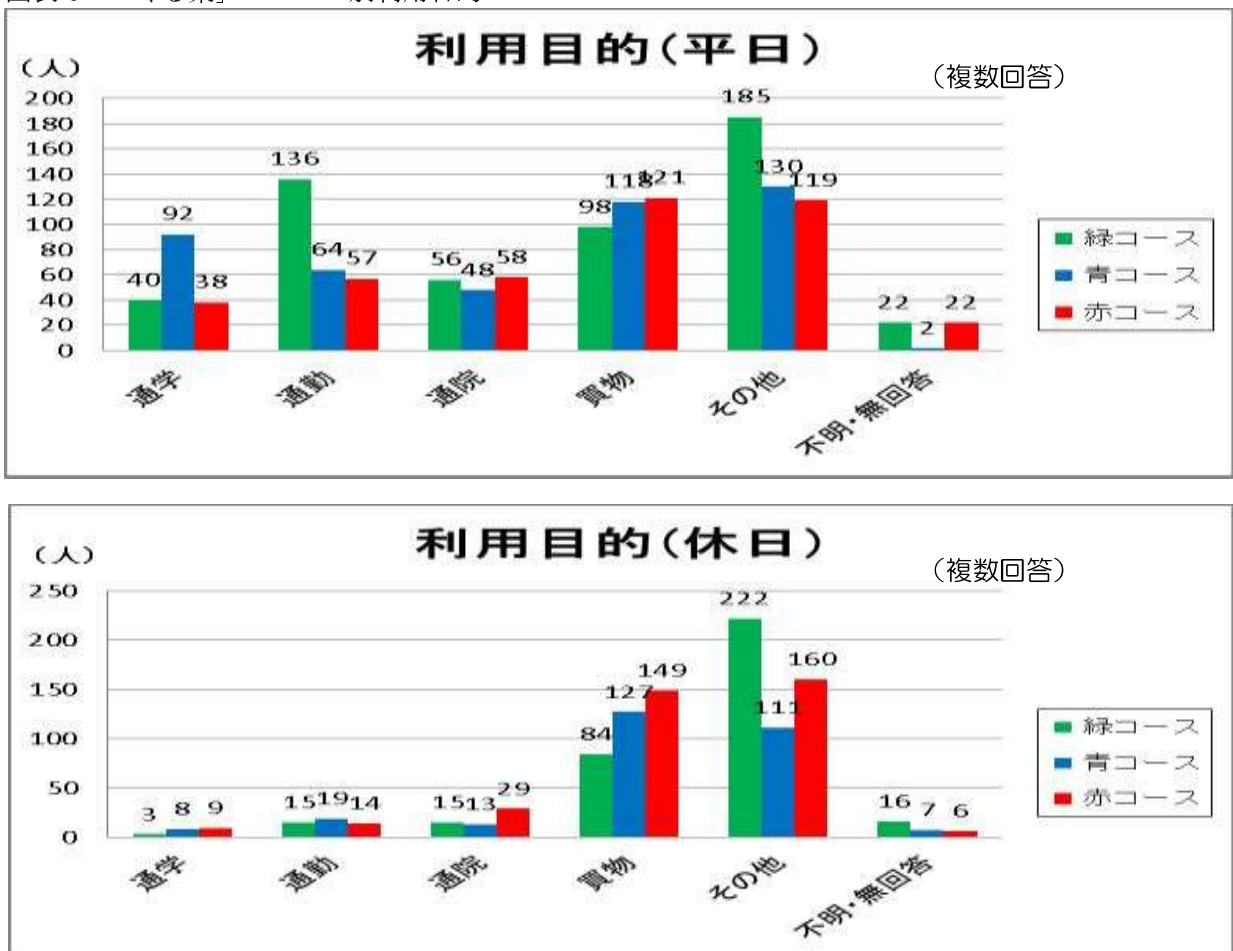




図表5 コース別利用者年代



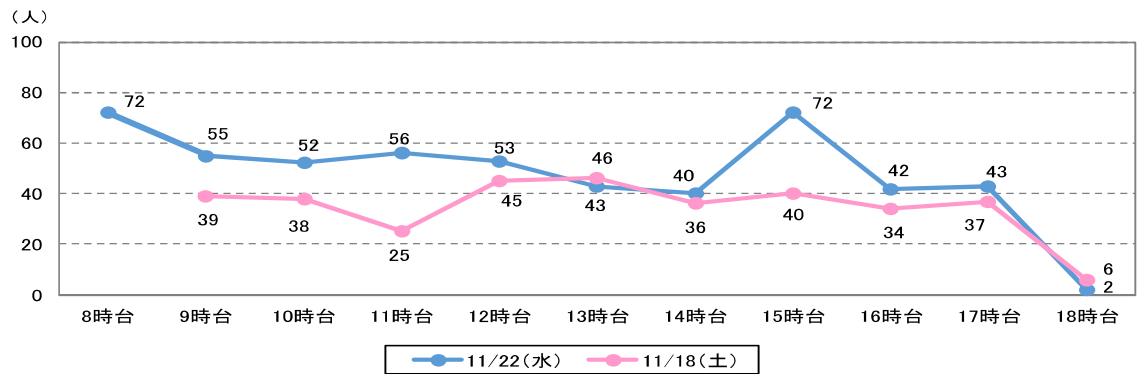
図表6 「くる梨」のコース別利用目的



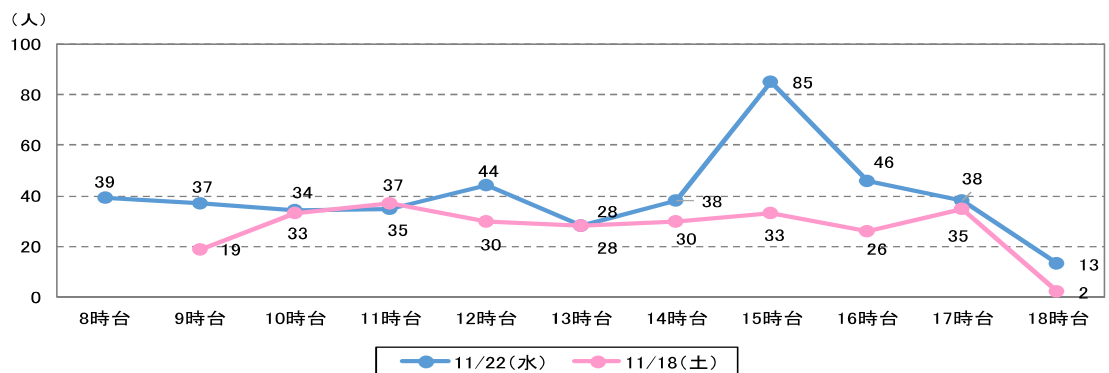


図表7 コース・時間帯別利用者数

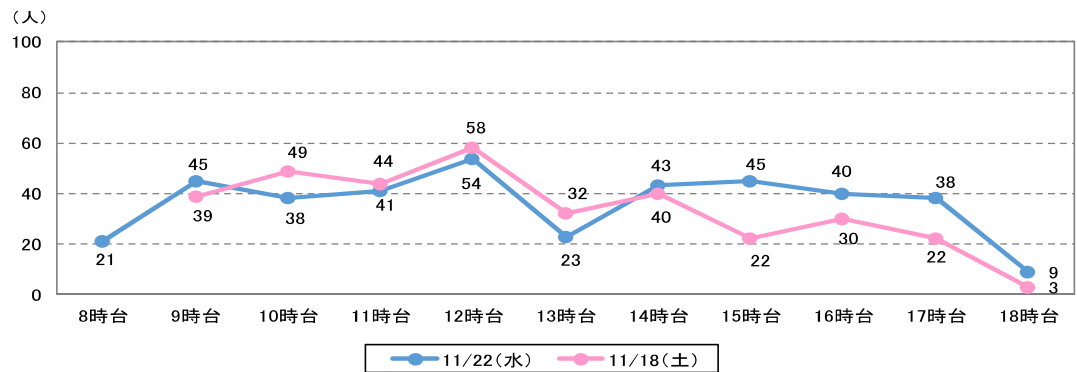
①緑コース



②青コース



③赤コース



図表 8 コース別利用の多いバス停の組み合わせ

①緑コース（1周 33分）

平日(22日)				休日(18日)			
乗車バス停	降車バス停	人数	乗車時間	乗車バス停	降車バス停	人数	乗車時間
鳥取県庁	鳥取市移住・交流 情報ガーデン前	32	5	鳥取駅	仁風閣・県立博物館	38	7
				鳥取駅	とりぎん文化会館	21	11
鳥取駅	仁風閣・県立博物館	30	7	鳥取駅	わらべ館	15	5
鳥取駅	裁判所前	19	5	イオン鳥取店	鳥取駅	15	6
鳥取駅	鳥取県庁	18	10	仁風閣・県立博物館	鳥取駅	13	26
仁風閣・県立博物館	鳥取市移住・交流 情報ガーデン前	18	8	わらべ館	鳥取駅	10	28
				その他(128通り)		234	
鳥取駅	とりぎん文化会館	17	11	計		346	
鳥取駅	市役所日赤前	17	11				
市立武道館	鳥取市移住・交流 情報ガーデン前	15	7				
とりぎん文化会館	鳥取市移住・交流 情報ガーデン前	14	4				
イオン鳥取店	鳥取駅	14	6				
鳥取駅	市立武道館	11	8				
大丸前	仁風閣・県立博物館	11	6				
鳥取県庁	鳥取駅南口	11	12				
その他(128通り)		303					
計		530					

②青コース（1周 30分）

平日(22日)				休日(18日)			
乗車バス停	降車バス停	人数	乗車時間	乗車バス停	降車バス停	人数	乗車時間
相生町	鳥取駅	42	19	鳥取駅	相生町	27	11
マルイ薬師町店前	鳥取駅	32	19	相生町	鳥取駅	25	19
鳥取駅	相生町	28	11	鳥取駅	トスク本店	17	3
大森公園前	鳥取駅	17	20	鳥取駅	とりぎん文化会館	11	18
鳥取駅	マルイ薬師町店前	16	11	とりぎん文化会館	鳥取駅	10	12
とりぎん文化会館	鳥取駅	16	12	その他(86通り)		183	
市役所日赤前	鳥取駅	14	12	計		273	
鳥取駅	トスク本店	13	3				
西町五丁目	鳥取駅	13	15				
鳥取駅	西町五丁目	10	15				
その他(105通り)		236					
計		437					

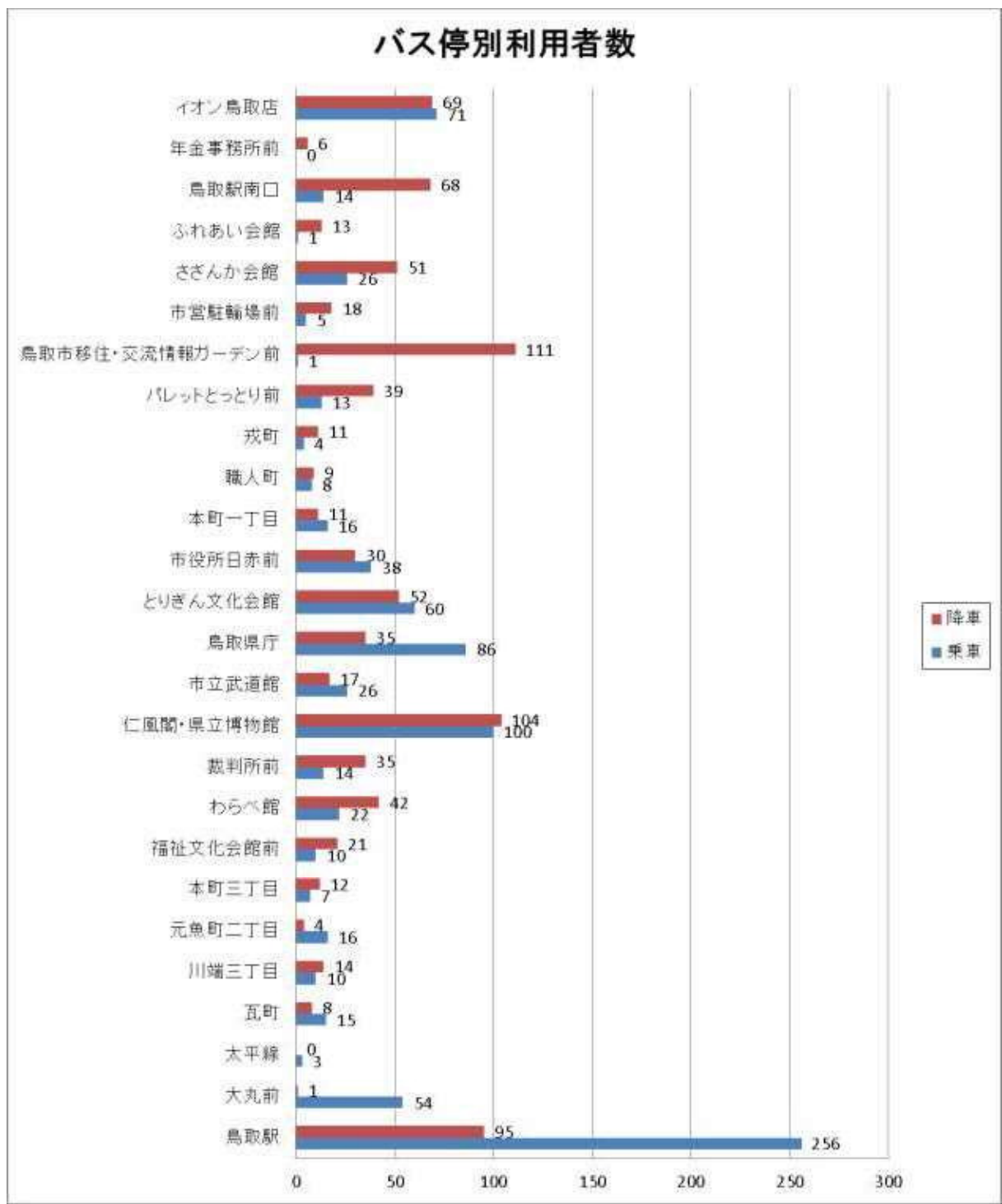
③赤コース（1周 33分）

平日(22日)				休日(18日)			
乗車バス停	降車バス停	人数	乗車時間	乗車バス停	降車バス停	人数	乗車時間
トスク本店	鳥取駅	25	4	トスク本店	鳥取駅	30	4
新品治	鳥取駅	23	12	新品治	鳥取駅	16	12
鳥取駅	内吉方	12	6	鳥取駅	禰谷公園やまびこ館前	11	12
鳥取駅	新品治	12	21	鳥取駅	鳥取市文化センター	10	5
鳥取駅	生協病院前	10	4	鳥取駅	新品治	10	21
大丸前	とりぎん文化会館	10	15	その他(86通り)		262	
市役所日赤前	鳥取駅	10	16	計		339	
その他(157通り)		295					
計		397					

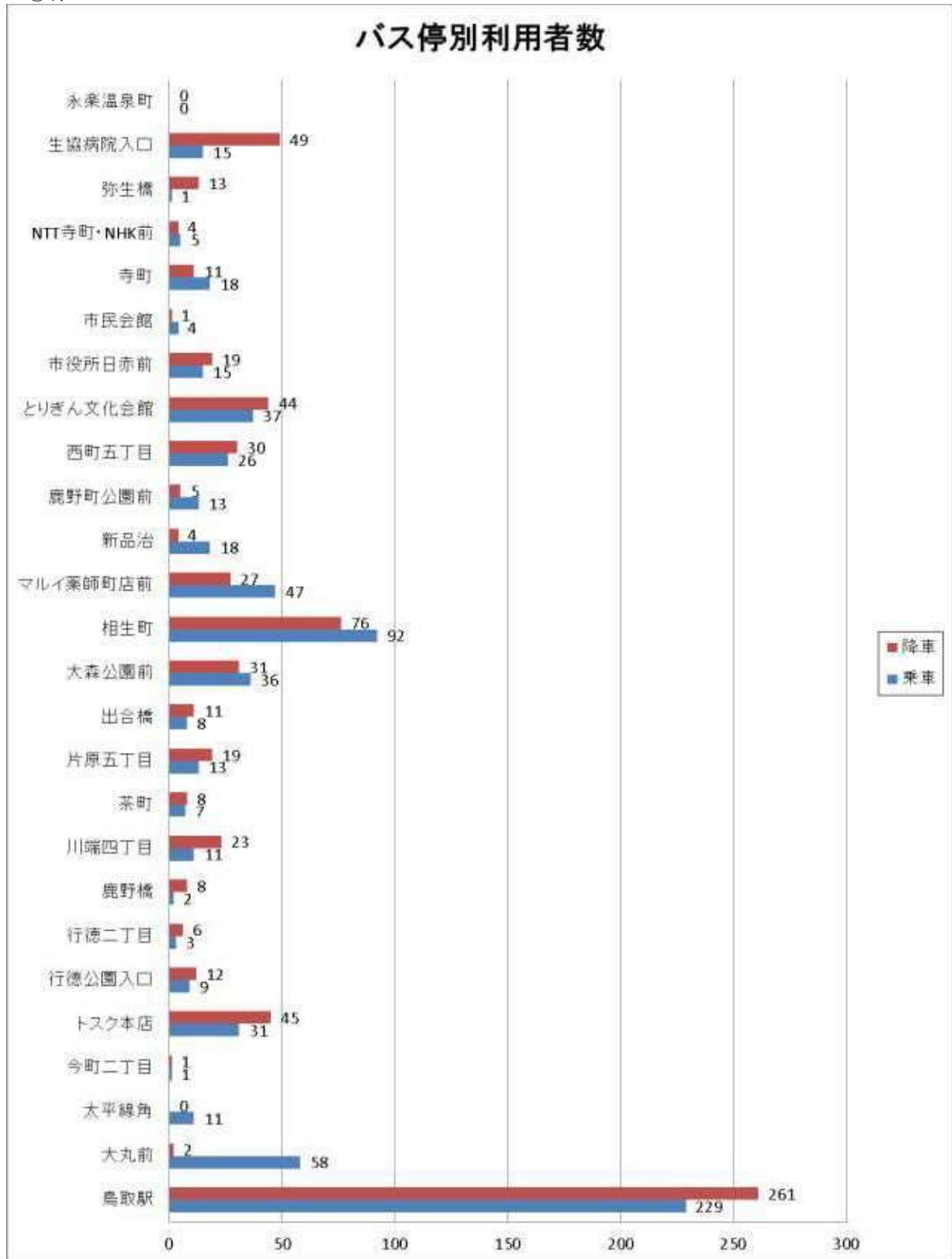
※  は、周回時間の半分の時間を超えた（逆回りがあれば時間短縮できる）組み合わせ

図表 9 バス停別利用者数

①緑コース



②青コース





③赤コース

